

調達管理番号・案件名

24a00214_全世界2024年度案件別外部事後評価パッケージⅢ-1(ウズベキスタン、タジキスタン、パキスタン)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2024年8月21日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	15	第2章 特記仕様書 第2条 業務の目的と範囲 (2)安全配慮と現地調査範囲 1)ウズベキスタン:ウズベキスタン日本人材開発センター・ビジネス人材育成プロジェクト、ウズベキスタン日本人材開発センター・ビジネス人材育成・交流機能強化プロジェクト(一体評価)	該当事業において、有効性では、プロジェクト2のアウトプット・プロジェクト目標の達成度をプロジェクト2の最終PDMで設定されている指標を用いて確認すると記載されています。 一方で、達成度を確認するプロジェクト目標には「UJCにおいて、人材育成及び日本・ウズベキスタン関係強化のための活動を持続的に運営できる体制が確立し、その人材育成活動を通してウズベキスタンの市場経済化に資する人材が輩出される」とプロジェクト1のプロ目に記載されているようです。こちらはプロジェクト2のプロ目と読み替えて問題ないでしょうか。	以下の通り訂正します。 14ページ12行目 【訂正前】 プロジェクト目標(UJCにおいて、人材育成及び日本・ウズベキスタン関係強化のための活動を持続的に運営できる体制が確立し、その人材育成活動を通してウズベキスタンの市場経済化に資する人材が輩出される) 【訂正後】 プロジェクト2のプロジェクト目標(UJCにおいて、中小企業振興に資するビジネス人材を育成し、ウズベキスタンと日本の関係を強化する体制が構築される)
2	19	第2章特記仕様書 第3条(4)評価プロセスにおける発注者への確認 第4条 調査の内容	現地説明用資料、質問票、報告書につき、タジキスタンの案件では露文の作成・提出が求められています。該当する翻訳費や定額計上に含まれますでしょうか。それとも、本見積りに含める必要があるでしょうか。	本契約については、翻訳費を定額計上としていません。見積りに含めてご提案をお願いいたします。
3	19	第2章 特記仕様書 第3条 業務の実施方針及び留意事項(4)評価プロセスにおける発注者への確認 第4条 調査の内容 3. 経費精算に係る留意事項 (4)定額計上について 1)ウズベキスタン:ウズベキスタン日本人材開発センター・ビジネス人材育成プロジェクト、ウズベキスタン日本人材開発センター・ビジネス人材育成・交流機能強化プロジェクト(一体評価)	現地説明用資料、質問票、評価報告書案につきまして、ウズベキスタン案件ではロシア語版の作成・提出は不要という理解で宜しいでしょうか。 UJC職員は英語での対応は可能と考えられますが、過去の経験から、投資貿易省からは質問票・報告書ともに露語版の作成を求められる可能性が高いと考えております。なお、露語版が必要な場合、定額計上に含まれることとなりますでしょうか。	UJC、投資貿易省共に英語対応可能であることを、事前に確認しています。よって、ロシア語版の作成・提出は不要です。
4	34	3. 経費積算に係る留意事項(4)定額計上について (評価案件) パキスタン(無償)「カラチ気象観測用レーダー設置計画」	「パキスタン・イスラム共和国安全対策マニュアル」(2024年7月版)によると、カラチ市内の移動時は武装警備員の同乗が必須である。定額計上「武装警備費」には、この武装警備員手配にかかる費用が含まれているのか。含まれていない場合、想定される経費をコンサルタント側で積算、別見積りに計上する必要があるのか。	定額計上「武装警備費」は武装警備員手配にかかる費用を指していますので、別見積りでの計上は不要です。
5	34	3. 経費積算に係る留意事項(4)定額計上について (評価案件) パキスタン(円借)「全国基幹送電網拡充事業」	「パキスタン・イスラム共和国安全対策マニュアル」(2024年7月版)によると、パンジャブ州の移動時は警察から指示された場合に民間警備エスコートを手配する必要があるとの記載がある。定額計上「武装警備費」はカラチのみが対象となっているため、応札時点ではパンジャブ州(ラホール含む)での民間警備エスコートが必要となった場合の経費は別見積りに計上する必要はないとの理解でよいのか。	ご理解のとおり、定額計上「武装警備費」はカラチのみであり、応札時点ではパンジャブ州(ラホール含む)は別見積りでの計上は不要です。

以上